

大北地区賛助会 会報160号

令和6年7月18日 発行

*QRコードをスマホで読み取れば以前の会報もスマホで見られます



大北地区賛助会

Tel : 0261-23-6507



公益財団法人 長野県長寿社会開発センター

7月1日現在 賛助会員数：大北地区 130名 / 県全体 1540名

大北地区賛助会会長 新任の挨拶

伊藤佳壽美

新緑が色増す5月17日に開催された大北地区賛助会の総会に於いて、会長に選任されました。賛助会員130名、平均年齢79歳の高齢者組織のリーダーとして気持ちを引き締め頑張りたいと思います。

本年度計画された各事業は、年8回開催する幹事会で会員皆さんの要望等を十分聞き、議論検討をして推進して参ります。

また、幹事の皆さんが組織する部会は、スポーツ担当部会、会報誌発行担当部会、支部支援担当部会、会計担当、研修担当部会があります。これら部会は、部会長を中心に積極的に活動し、目的を達成される事を望みます。

また、大町市、池田町、松川村、白馬小谷村をそれぞれ拠点にした4グループが有り、各々のグループ長は大北地区賛助会の会長、副会長の重責を担っています。

グループ活動は、組織の活性化の基礎でも有ります。会員が最寄りのグループで事業に参加し、活動できることが大切になります。

グループ活動の充実は、グループ長の志向や活躍でより進みます。県長寿社会開発センターと地区賛助会が目指す高齢者の生き甲斐、学び、社会貢献活動等の場所作りに邁進します。皆さんのご協力をお願いします。

幹事会活動報告

第1回幹事会 6月6日 大町合庁

- ・新役員紹介 ・総会報告
- ・夏のスポーツ交流会 ・賛助会報第160号
- ・研修旅行について
- ・地区賛助会連絡協議会6/21長野市
- ・シニア大学2学年への地区賛助会PR計画
- ・タウンミーティング

第2回幹事会 7月18日 大町合庁

- ・夏のスポーツ交流会報告
- ・信州ねんりんピック
- ・賛助会報第160号の確認
- その他
- ・信州りらく夏号と会報第160号の袋詰め

令和6年度 行事計画

白馬、小谷グループ

グループ長 伊藤佳壽美

- 5月29日 特別養護老人ホーム白嶺ボランティア活動 (施設周辺の草刈り作業)
- 7月下旬 観光地美化ボランティア活動 (白馬岳登山口猿倉周辺のゴミ拾い)
- 9月上旬 会員向けスマートフォン勉強会の開催
- 10月中旬 外来植物駆除活動 (セイタカアワダチソウの駆除)
- 11月中旬 特別養護老人ホーム白嶺ボランティア活動 (落ち葉片付け、雪囲い等)

※大北地区賛助主催の各種の事業に積極的に参加して参ります。

大町グループ

グループ長 渋田見良典

今年新入会員4名が入会して大町グループの会員は71名に増えました。喜ばしい限りです。会員の皆様と協力してこの計画を実行していきたいと思っております。

- 4月～ 囲碁サークル 山野草サークル 歴史探案サークル活動
- 4月～9月 大町賛助会自然探訪 研修旅行
- 4月26日 令和6年度総会 血液検査の結果をみてみよう講演
- 5月～11月 月例マレット大会
- 9月 安曇野公園昔の遊び ボランティア
- 10月 1回目、2回目介護施設ボランティア草取り、安曇野公園昔の遊び ボランティア
- 12月 カトレヤしめ飾り作成ボランティア

池田グループ

グループ長 竹内清隆

池田グループは、大北地区賛助会の事業への積極的な参加を中心に活動いたします。グループとしての活動は、池田町が実施するウォーキング活動への参加、大北地区賛助会が実施するスポーツ大会(マレットゴルフ等)参加のための事前練習会を実施します。

社会貢献活動として、「ファミマフードドライブ(食品の回収活動)」を継続実施します。4月から文化・創作活動としての「陶芸」を再開、実施しています。この活動は「山野草」活動にもつながります、積極的に行ってまいります。

この他にも、研修旅行、親睦会等を計画しています。

池田グループは、高齢化ならびに体調問題のため退会者が増えました。残った人間で積極的な活動を行ってまいります。

松川グループ

グループ長 牛越克巳

令和6年度に入り、すでに松川中学校のリンゴの摘果作業に向かう生徒の見守り、ちひろ公園の花壇への花定植作業に向かう生徒の見守りの他、シニア向けスマホセミナーを開催しました。

今年度の活動として、日程は今後設定されますが、自然観察会、毎年参加している料理教室、そば打ち、写経、座禅会、キノコ狩り、絵手紙教室の他、カラオケで歌う会、松川小学校放課後教室の畑作業の手伝いも加え、当会会員もスタッフとして活動している白馬でのおとはこ参加、マレットゴルフの練習を月に一度の他、今年度の新事業として、すずの音ホールに居場所づくりとして喜楽カフェ・どっこい所を一月から毎週月曜日に開所しており大勢の人において頂いております。

活動報告

令和6年度地区賛助会連絡協議会に参加して

会長 伊藤佳壽美

関東甲信地方に今年の梅雨入りが発表された6月21日長野市上水内教育会館で開催された、地区賛助会連絡協議会に私と渋田見副会長と2人で出席致しました。連絡協議会の役員も交代し新しい役員が選出されました。長年にわたり理事長を務められた内山二郎氏が退任され戸枝智子さんが就任しました。連絡協議会の役員も交代し新しい役員が選出されました。

会長に南信ブロック(諏訪地区賛助会、会長中村幸男氏) 副会長3名に東信ブロック(上小地区賛助会、会長小林郁朗氏) 中信ブロック(大北地区賛助会、会長伊藤佳壽美) 北信ブロック(長野地区賛助会、会長河内繁氏)が選出されました。

◎今年の本部事業は「意識づくり」「人づくり」「仲間づくり、健康づくり」「コーディネートの仕組み作り」を四つの柱として高齢者の誰もがその人らしく生き抜く長寿社会の活動を支援する為の具体的実施施策が発表されました。事業費は総額150,132千円で運営されます。

◎県内10地区賛助会より活動報告、提案、意見等の報告が行われました。様々な意見の中で印象に残った事項として記述します。

・賛助会員の減少傾向を危惧する意見が多くありました。会員確保の元になるシニア大学卒業生が減少している。後期高齢者が増加する社会的な現象中でシニア大学に入学する人が少ないのは問題があるのではないかと発言があった。

・賛助会の存在と活動の様子が世間一般に知られていないのではないかと活動の様子をマスコミ等を使い宣伝する事も必要だ。

・提案について賛助会活動に安全保険加入が必要だ。との意見があました。

◎スポーツ保険、ボランティア行事保険の加入について説明がありました。

◎次回の会議は1月中旬の予定です。

※詳細は幹事会で報告致します。

行事報告

大北地区賛助会マレットゴルフ大会

池田グループ 柴田まゆみ

6月14日、30名を越す会員の皆さんが、快晴の暑い中3～4名のグループに分かれ、18ホールパー72の打数を競いました。

プレー回数が年2～3回の私は、大会前に一度練習したとはいえ良いプレーができるはずもなく、グループの方の足を引っばらないように頑張るも、中々思うようにはいきません。1打目、「エイツ」「ア～だめだ」打ち損じ。やっとホールそばに寄せても力の強弱加減が分からなく、「アッ強い」ホール周りの坂をコロコロ、「アッ弱い」途中でコロコロ、ホール横を行ったり来たり、悲鳴の連続です。集中力もだんだん喪失し、ギブばかり。それでも気を取り直して次のホールで頑張るも、同じ事の繰り返し。でも時にはパーで上がる時もあり、思わず歓声を上げたりと楽しくプレーしました。今回はスコア2桁の目標でしたが、結果は3桁と妥当な結果でした。

暑くも木蔭あり、さわやかな風も吹く中、皆で一喜一憂しながら楽しくプレーできました。今回の成績ではホールイワン1人、スコア60点台が2人と皆さん大活躍でした。

松川グループ 伊藤公平

6月14日、新緑の初夏の晴天の下、大町市運動公園で恒例のマレットゴルフ大会に松川地区からは3名で参加させていただきました。

アカマツ林の間を心地良い涼風を感じながら、しかし冷や汗もかきながら、松の大木や根っこや石ころなどの障害物に悪戦苦闘しながら、スコアはさておき楽しく和気あいあいとプレーすることが出来ました。メンバー編成も他地区グループの方々との混合で、初対面でもプレーを通して親睦を深めることが出来て有意義でした。心身ともにリフレッシュ出来た半日でした、役員の方々もお疲れ様でした。ありがとうございました。

大北地区賛助会総会に参加して

大町グループ 野間絹子

5月17日(金曜日)午後から大町合庁5階で、令和6年度の総会と研修会が開かれました。出席者は24名でした。総会後の研修会で、松川の落語会(風まんだら)のお二人の落語を、聴かせていただきました。紹介では演目はお楽しみということでしたが、後で聞きましたら、すずの音真田丸さんは(替り目)曾山家じん出さんは(猫)でした。話の中に共通したのは、酔っ払いのお話でした。特に猫を演じた、曾山家じん出さんの猫になりきった話し方が、大変面白かった。思わず身を乗りだして、聞き入ってしまいました。

楽しい時間をありがとうございました。機会があれば、また落語を聴きたいものです。

大北地区賛助会総会に参加して

白馬グループ 丸山萬利子

賛助会入会のきっかけは、シニア大学2学年の時の賛助会紹介と入会説明でした。2017年卒業(36期生)後に、賛助会に参加させていただき、スポーツ交流会、会員講座や白馬・小谷グループのボランティア活動等々、予定の合う時に参加しています。またシニア大学の2年間は良いお仲間にも恵まれ幸運でした。「歴史探索サークル」では、仁科三十三番札所巡りから始まり池田、松川、白馬、小谷のお寺さん、神社と巡り、住職さん、神主さんのお話を聞き、普段見られない場所も見せてもらうことができました。

また、「そば打ちクラブ」では全くの初心者向に水回しから茹で方まで教えていただき、なんとか下手ながら打てるようになり、自分の打った蕎麦は絶品と自己満足・いえ、まだまだです。いずれも卒業した今も楽しく続けられています。

令和6年度には賛助会総会、研修会にはじめて参加しました。研修会ではまつかわ落語会の曾山家 じん出さんとすずの家 真田丸さんの落語を楽しく聞かせてもらいました。

現在、賛助会は会員130名、平均年齢が79歳で、シニア世代の活動が多様化し、活躍する場も増えてきました。私も平均年齢まであと少し……。



トピックス



長野県シニア大学大北学部第44期生入学式

長野県シニア大学大北学部の令和6年度入学式が5月10日、大町市の県大町合同庁舎で行われ、50代から80代の15名が第44期生として入学しました。

今年の新入生は、大北地域のほか、安曇野市からも集うこととなりました。

最高齢は85歳。「自分づくり」「仲間づくり」「地域づくり」を掲げ、「教養」「趣味・健康・交流」「地域活動」の3分野で年間64時間の講座を受講します。8月には、信濃木崎夏期大学の聴講も予定しています。

また、自治会を発足しスポーツ大会や研修旅行などの活動も行います。今年度は昨年度に引き続き2学年の皆さんも式に列席し、新入生にエールを送りました。これからの2年間、学びと仲間との繋がりを深め、そして、更なる自分磨きがされることを期待したいと思います。

編集後記



本会の令和6年度総会が5月17日大町合庁で開催され、役員改選で令和6年～7年度の役員体制が可決承認されました。会長に伊藤佳壽美さん(白馬・小谷グループ長)が選出されました。前会長高田武さん(松川グループ)には、2期4年の長きに渡り会長職にあり、大北地区賛助会の牽引者として御尽力戴きました。大変ご苦労様でした。

さて、今年も異常気象気味に天候が推移しています。2月は少雪で暖かくスキー場は雪不足、3月は一転して例年になく降雪量多く、3月末まで各スキー場滑走可能状態であった。5月の夏日、降雹、6月は連日の猛暑真夏日で、各地観測所で観測史上初めての記録更新多数あり。大気が不安定でゲリラ豪雨の災害が多く地域で発生した。海水温の上昇が起因しているとか?年明け元旦の能登半島地震に端を発し、これから梅雨明け、夏本番となります。記録破り気象を懸念する日々です。(A,Y)